

68期生

# 3年生学年だより

豊中市立第五中学校 2021年11月5日(金) No.23

## 第3回実力テスト講評

教科	テストコメント
国語	<p>授業で学習している内容を使って解答すべき出題をしましたが、日々の授業を大切にしている人ほど、答えられていました。ほかにも、集中して問題に取り組んだ人、日々の学習を大切にしている人などがたいへん頑張ってくれたことに、非常にうれしく感じています。点数が「あなたのすべて」ではありませんが、思わぬ落とし穴にはまるのはなぜでしょう？2年前から言い続けていることを忘れている人がたくさんいることに、一抹の寂しさを感じているのも事実です。難しい内容もありますが、単純な内容もこれまでにたくさん教えたつもりです。まだ11月、なのか、もう11月、なのかは人それぞれ。すぐにマイナス発言をするのではなく、コツコツ努力することから逃げないようにして、わからないことは遠慮なく聞きに来てください。</p>
社会	<p>今回のテストから地理、歴史、公民のすべての分野から出題しました。これまでのテスト以上に、範囲が広くどう勉強して良いかわからないという声も聞きました。しかし、実際の入試では今回のテスト以上に広い範囲から出題されます。重要語句は、他のことごとと関連付けて覚えるようにしましょう。単純に知識を詰め込むだけでは限界がすぐにやってきます。テスト返しのヨーロッパの宗教のときに話したように、すでに覚えた知識とからめて他の語句を理解するようにしましょう。どのように関連付けていいかわからない場合は必ず質問をしに来てください。放っておいていいことは一つもありません。後悔をしないように最後まで努力を続けていきましょう。</p>
数学	<p>今回はいわゆる入試における出題レベル「標準」を中心に、「基本」3割強、「応用」1割強という割合で出題しました。みなさんの現時点での入試における対応力を測る実力テストで全体的に出来が振るわなかったことが心配です。まず、見直してほしいところは「これは絶対にできるはず」というところで失点していませんか。計算問題や関数や図形の入試における基本的な問題だけでもみなさんに確実に得点してほしいです。具体的には1(1)~(6)、2(1)、3、5、6(1)~(4)、10(1)(2)です。今回の出題で「応用」に位置づけられるのが2(2)、7、8、11(2)です。残りはいわゆる「標準」問題です。これから希望する進路先を目指すにあたりどのレベルまでクリア</p>

	<p>しなければいけないのか、テストのやり直しと合わせて考えてほしいものです。実力テストで結果を出すには3か月かかる、そして、実力テストの結果は3か月前の自分の姿だとよく言われます。入試までを逆算したとき、今が最初の踏ん張り時ではないでしょうか。</p>
理科	<p>今回は、大問1 アラカルト、大問2、3 遺伝・細胞、大問4、5 地震、大問6 水溶液、大問7 電気からの出題でした。まだ、理科の復習に取り組んでいる人が少ないようです。理科の三年間は非常に幅が広く、復習に時間がかかると思います。そろそろ、苦手な理科の学習にも手を付けていきましょう。</p>
英語	<p>今までに習った文法、特に2年生に習った内容（未来形、受動態、不定詞、比較級、最上級、現在完了形）などがきちんと頭の中で整理されていますか？「整理できていない」「忘れている」という人は、まず問題集等の“key sentence”を徹底的に覚えて、基礎問題を繰り返し解くようにしてください。また普段から単語をきちんと書くように心がけていますか？今回、せっかく文が書けているのに、単語のミス1つで残念な結果に終わってしまった人が多かったです。単語はなんとなく書けるではなく、きちんと書けるようにしましょう。普段の授業の単語練習や、問題集の後ろの単語集などをどんどん活用してくださいね。テストの見直しは必ず行い、見直しプリントは11月15日までに全員が提出するように！ Do your best!!</p>

